

＜集中改革プラン＞実施計画及び平成20年度進捗状況

(平成21年3月現在の進捗状況)

NO	区分	施策名	目標 (取組内容)	活動計画(上段:平成19・20年度修正計画/下段:平成21年度修正計画/上下段に分かれていないものについては平成18年度プラン策定当初計画)				平成20年度 の取組み実績	平成20年度 進捗結果	平成20年度 効果実績	平成21年度 課題・改善点	担当部署
				平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度					
1		ISO(9001・14001)認証登録の見直し	旧成東町及び旧松尾町時代に認証取得したISOを廃止します。	実施						—	総務部 企画政策課 政策推進係	
2		行政評価システムの構築	行政活動(事務事業)の効率的運用や資質向上を図るため、事務事業をある基準や視点に従って評価し、その結果を改善につなげる手法である行政評価システムを構築します。 また、最終的に評価結果を予算編成と連携が図れるよう検討します。	内部協議	一部実施	一部実施	一部実施	実施計画事業を中心に成果指標の設定を行い、通常評価事業173事業について、事務局による点検を実施しました。また、平成21年度当初予算編成より、行政評価事業単位と予算事業単位を原則統一し、28施策に予算を枠配分し調整を行う施策枠予算編成を試行しました。 ・平成20年4月23日・24日 平成20年度進め方説明会(半日×4回) ・平成20年8月上旬 事務事業評価の点検会(173事業) ・平成20年8月20日 施策別資源配分会議運営に関する研修会(半日×2回) ・平成20年9月17・18日 施策別資源配分会議運営に関する研修会(半日×4回)	B 計画どおり	—	職員の行政評価制度に対する理解やコスト意識が希薄であるため、今後も引き続き積極的に研修会を行っていく必要性があります。 また、行政評価の導入目的及び基本的な考え方を全庁的に浸透させて、この制度自体が機能し成果を挙げていけるよう確立していくことが重要であります。	総務部 企画政策課 政策推進係
3	事務事業の再編・整理、廃止・統合	ごみ袋(価格・容量)の統一	市内のごみ処理受益者負担の公平性を図るため、東金市外三市町清掃組合と山武郡市環境衛生組合で異なっている可燃ごみ袋(価格・容量)を統一します。	検討方針決定	一部実施	調整		可燃ごみ袋(小)、各種資源・不燃ごみ袋及び粗大ごみについては、平成20年度に規格統一をする予定であったが東金市外三市町清掃組合、山武郡市環境衛生組合の両構成他市町との調整が図れず実施には至りませんでした。	C 計画以下	—	可燃ごみ袋(小)、各種資源・不燃ごみ袋の規格統一については、山武郡市環境衛生組合管内においては同組合で作成、販売しているごみ袋を使用しているため、成東地域分を山武郡市環境衛生組合料金に合わせる方向で価格、容量の統一を図ります。 ※平成21年度に可燃ごみ(小)等の価格、容量の統一を目指します。	経済環境部 環境保全課 生活環境係
4		学校給食センターの統合等	現施設の老朽化と併せ、業務の効率化を図るため、市内の学校給食センター4施設を2施設に統合します。(成東と山武の2施設に統合) また、事務の効率化と経費削減を図るため、市内の学校給食センター4施設で行われている賄材料の契約事務及び賦課収納事務を一元化し、市内の学校給食センター4施設で異なる給食費を統一します。	教育委員会で方針決定	施設の改修		・施設の改修 ・備品購入 ・機械修繕 ・松尾、蓮沼学校給食センター業務終了	・平成20年7月、学校の1学期終了をもって蓮沼及び松尾学校給食センターは実質的に業務、機能は終了しました。 ・条例上の廃止議決の施行日は、平成20年9月1日となります。	B 計画どおり	△ 23,072	課題としては、蓮沼及び松尾学校給食センターの施設、跡地利用の方向付けを行う必要があります。	教育部 学校給食センター 成東給食センター
5		消防団の組織機構及び団員定数の見直し	現在の4支団制の組織及び団員定数の今後のあり方について方針を定め、組織の統廃合及び団員定数を見直します。	協議	方針決定	実施		従来の支団制を廃止して、山武市消防団として一本化を図り、下記のとりの体制で平成20年4月1日からスタートしました。 組織 4支団19分団84部⇒13分団54部 車両 84台⇒54台 団員定数 1,320人⇒941人	B 計画どおり	△23,787	成東地域の機構改革を引き続き実施します。	総務部 総務課 消防防災係

＜集中改革プラン＞実施計画及び平成20年度進捗状況

(平成21年3月現在の進捗状況)

NO	区分	施策名	目標 (取組内容)	活動計画(上段:平成19・20年度修正計画/下段:平成21年度修正計画/上下段に分かれていないものについては平成18年度プラン策定当初計画)				平成20年度 の取組み実績	平成20年度 進捗結果	平成20年度 効果実績	平成21年度 課題・改善点	担当部署
				平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度					
6	民間委託の推進	ふれあいデイサービスセンターの管理運営方法の見直し	管理運営方法を指定管理者に移行します。		条例改正・公募・指定管理者の指定	実施		社会福祉法人 緑海会と年度協定を締結し、平成20年4月1日から平成21年3月31日まで指定管理者としてデイサービスを行いました。	B 計画どおり	△ 767	・市内全域を対象としているが、利用者が成東地域に偏っています。 ・サービスの質の高さにより固定の利用者が多く、定員も決まっていることから新規利用者の伸びが少ない状況です。 ・各地区に利用者が分散した場合は、送迎に問題があります。	保健福祉部 高齢者福祉課 高齢者福祉係
7		さんぶの森元気館の管理運営方法の見直し	管理運営方法の方針を定めます。	導入可能調査・検討・課題抽出	元気館の目的・事業の評価	導入後の事業方針策定	仕様書作成・業者選定	コース型運動教室(7教室)を実施しました。介護予防教室等を健康支援課の直接事業として実施しました。 5月7日健康支援課課内打合せ ・指定管理者制度の状況、メリットの確認 5月29日企画政策課指定管理移行打ち合わせ ・条例改正・移行スケジュール案等の作成 21年1月 3月の条例改正延期 21年3月 21年6月の条例改正準備	B 計画どおり	平成18年度から平成19年度元気館利用者の平均医療点数は、比較対象群に比べ7,600点ほど低くなっている。	指定管理者制度への移行準備を行います。 ・利用料金制の導入検討 ・条例、規則見直し ・仕様書 募集要項等の作成準備	保健福祉部 健康支援課 さんぶの森元気館
8		中型バス(市所有)の運行管理の民間委託	中型バス4台のうち、臨時職員で対応している2台のバスの運行管理業務を民間委託へ移行し、すべてのバスの運行管理業務を民間に委託します。	運行管理の一元化	実施			平成19年4月より市有バス4台を民間委託でバスの運行業務を行っています。	A 計画以上	—		総務部 財政課 管財係
9	学校用務員事務の民間委託等	市立学校の19人の用務員を退職者等の状況に応じて業務委託へ移行します。	検討	実施(臨時職員10名分)	順次実施	順次実施	安定的な雇用を確保するため、臨時職員を配置していた市内10校の小中学校用務員を民間委託しました。業務時間は、1日6時間以内で週29時間以内としました。 【経過】 ○平成20年4月1日～平成20年7月31日分 随意契約(株明和に4,239,375円で委託) ○平成20年8月1日～平成23年7月31日分(長期継続契約) 平成20年7月18日入札(指名競争入札により株明和が月額1,155,000円で落札した。)※平成20年度分9,240,000円 ○平成20年度合計 13,479,375円	B 計画どおり	—	正規職員の配置校と業務委託校では、業務時間が異なるため統一を図る必要があります。	教育部 教育総務課 総務企画係	

＜集中改革プラン＞実施計画及び平成20年度進捗状況

(平成21年3月現在の進捗状況)

NO	区分	施策名	目標 (取組内容)	活動計画(上段:平成19・20年度修正計画/下段:平成21年度修正計画/上下段に分かれていないものについては平成18年度プラン策定当初計画)				平成20年度 の取組み実績	平成20年度 進捗結果	平成20年度 効果実績	平成21年度 課題・改善点	担当部署
				平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度					
10	組織機構の見直し及び定員管理の適正化	組織機構の再編	効率的な行政運営を行うためには業務機能を集約する必要があるため、現在の総合支所方式から本庁方式(分庁方式)に移行します。	庁内組織(組織機構検討会)で協議	実施			平成20年9月1日から本庁舎脇の旧法務局に教育部を移転し、本庁に業務機能の集約化を果たしました。	B 計画どおり	—	行政運営の効率化と地域間格差是正のバランスを考慮し、今後の出張所業務のあり方について検討していく必要があります。	総務部 総務課 行政係
11		定員管理の適正化	国から示されている定員削減率(5年間で5.7%の純減)を達成するため、平成22年4月1日現在の一般職の職員数を527人にします。(平成17年4月1日現在(基準日)の576人に対して49人を削減、削減率8.5%)	対前年度16人の純減	対前年度17人の純減	対前年度23人の純減	対前年度18人の純減	退職者32人、採用者8人、対前年度24人の職員減 人事組織ヒアリングを平成20年10月14日から10月21日まで実施しました。 簡易な保健センターに係る窓口業務は出張所で行い、保健センター業務は、IT保健センターに集約する体制に変更しました。その後は、山武・蓮沼保健センターで保健事業を行う場合は、職員がそちらに出向く形で事業を実施しています。	B 計画どおり	△ 231,988	定員適正化計画に基づき、職員の削減を目指し、事務事業・組織の見直しを図ります。保育士は、正規職員と臨時職員がほぼ同数の職員で運営していることから、採用について検討していきます。 教育機関の管理の見直しを図っていきます。	総務部 総務課 職員係・行政係
12	給与等の適正化	給与等の適正化	国と同様に、高齢層職員(55歳以上)の昇給抑制を実施します。	条例改正	実施			平成18年9月議会で高齢層職員の昇給抑制に関する条例の改正を行ったことにより、平成19年4月の該当者は昇給を抑制しました。(55歳以上の職員の昇給抑制を図りました。)	B 計画どおり	—		総務部 総務課 職員係
13	経費節減等財政効果	財政健全化計画の策定	行政改革の効果と15年後の交付税算定換え期間終了を見据えた財政健全化計画を策定します。	策定	策定準備	策定		地方公共団体の財政の健全化に関する法律に財政健全化計画の作成基準等が定められたこともあり、任意の作成を見送りました。	C 計画以下	—	目まぐるしく変化する経済情勢の中、長期財政状況を見据え財政健全化の計画をすることが難しいことから、平成21年度に本市の状況を見据えた上で取り組み予定を立て直します。	総務部 財政課 財政係
14		計画的な予算執行	計画的な予算執行を図るため、実質収支比率を毎年度3%以上確保します。	実施	実施	実施	実施	平成20年度3月補正予算編成方針において、不要な執行残等のないよう補正を行うように通達しました。 通達年月日 平成21年1月6日 平成20年度決算 実質収支比率 14.2%	B 計画どおり	—	次年度においても、引き続き身の丈予算を基本とした予算編成に勤め、競争原理による必要最小限の予算執行を基本に、執行残の流用を規制するなどにより不要な支出を抑制します。	総務部 財政課 財政係
15		市税の収納率向上	現年課税分の収納率を毎年度96%以上とします。(H17年度実績95.7%)	実施	実施	実施	実施	催告、県共同催告、臨戸徴収、差押等を実施しましたが、結果的には95.56%となり、平成19年度よりは上回ったものの目標を達成することはできませんでした。	C 計画以下	—	次年度についても、「平成21年度徴収対策」を策定・実施し、目標である96%以上を目指します。 主な重点事項(平成21年度) ・現年度・過年度課税分の徴収対策 ・徴収対策強化月間の設定 ・滞納処分の強化	市民部 収税課 収税係

＜集中改革プラン＞実施計画及び平成20年度進捗状況

(平成21年3月現在の進捗状況)

NO	区分	施策名	目標 (取組内容)	活動計画(上段:平成19・20年度修正計画/下段:平成21年度修正計画/上下段に分かれていないものについては平成18年度プラン策定当初計画)				平成20年度 の取組み実績	平成20年度 進捗結果	平成20年度 効果実績	平成21年度 課題・改善点	担当部署	
				平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度						
16	経費節減等財政効果	給食費の収納率向上	現年度分給食費の収納率を毎年度96%以上とします。(H17年度実績94.6%)	実施	実施	実施	実施	・未納給食費を強制執行により債権回収を計るため簡易裁判所に支払督促の申立を50名に対し行いました。	B 計画どおり	—	・債権回収を円滑に進めるため、手続きについての要綱等、基準を定めて運用していく必要があります。	教育部 学校給食センター 成東給食センター	
17		有料広告の実施	収入増加を図るため、市ホームページにバナー広告の掲載を実施します。	実施	実施	実施	実施	7社からの申請を受付し、広告の掲載を行い、34万円の有料広告収入を得ました。(掲載料:1枠1ヶ月当たり1万円)	B 計画どおり	340	次年度についても引き続き募集を行い、計画の達成に努めます。	総務部 秘書広報課 広報広聴係	
18		使用料・手数料の見直し	使用料・手数料を全般的に見直します。		実施	手数料実施・使用料一部実施		《修正後》 使用料実施	各種手数料の全面見直しを実施し、住民票交付手数料などの改定をしました。使用料については、スポーツ振興課において、無料施設の有料化を進めました。	C 計画以下	平成21年度予算編成において手数料4,988千円、使用料1,804千円増額しました。	使用料については、別に計上されているスポーツ振興課の取り組み以外は、各施設まちまちで統一性が図れなかったため、次年度において見直しを実施します。	総務部 財政課 財政係
19			さんぶの森元気館使用料を見直します。	見直し検討・方針決定・条例改正	実施	調査		・6か月定期の廃止 ・市外利用者の定期券使用料(市民の5割増とする) ・年末年始及び館内整理休館日分の使用定期券の有効期限延長を6月7日より実施	B 計画どおり	—	平成19年度は、トレーニングルームの混雑等があったが、料金値上げ後は緩和されています。不景気の影響や、12月15日のレジオナラ発生により約1ヶ月天然温泉の利用が出来なかったため、来館者数は前年の約1割減となっています。使用料金改定後の利用者状況及び使用料収入の推移を確認していきます。	保健福祉部 健康支援課 さんぶの森元気館	
20			公民館施設等の使用料・減免基準を見直します。 (成東中央公民館、松尾洗心館、さんぶの森中央会館、蓮沼中央会館、成東文化会館、さんぶの森文化ホール)	検討	検討	条例制定	実施		成東中央公民館・松尾洗心館・さんぶの森中央会館・蓮沼中央会館については使用料を統一し、条例改正及び減免基準の規則改正を併せて実施しました。	C 計画以下	—	公民館的施設でない成東文化会館・さんぶの森文化ホールについては使用料の差異が少なく、両施設の規模・形態の違いもあり現行のままでも妥当と思われるので実施には至ってないが、改定が必要かどうか再度検討します。	教育部 成東中央公民館
21	スポーツ施設の各使用料等を見直します。 (成東総合運動公園、さんぶの森運動施設、蓮沼スポーツプラザ、蓮沼野球場、松尾運動公園)	検討	検討	調査・検討・一部実施	実施		教育委員会が所管する全スポーツ施設に関する条例(使用料について)及び規則(申請期間、減免基準等について)について改正を行い、市内スポーツ施設の使用時間単位の統一、減免基準の明確化、使用料の改正(統一基準による料金の設定、無料施設の有料化)、申請書等書式の統一を行いました。 学校施設開放時の照明電気料に関しては、本年度より徴収を行いました。一部納付遅れ等が発生しましたが、使用者からも特に異論はなく、スムーズに実施されました。	A 計画以上	学校開放照明電気料 1,059	スポーツ施設の使用料・手数料については、調整は行ったものの、各施設でかかる経費を負担するレベルには程遠く、受益者負担の原則からも大きく逸脱しています。このため、市全体としての負担の在り方に関する考え方を踏まえ、市民のスポーツ振興とのバランスも考慮し、引き続き見直しを行います。施設の利用状況を的確に把握し、オフシーズン時の経費の節減を図ります。	教育部 スポーツ振興課 スポーツ振興係		

＜集中改革プラン＞実施計画及び平成20年度進捗状況

(平成21年3月現在の進捗状況)

NO	区分	施策名	目標 (取組内容)	活動計画(上段:平成19・20年度修正計画/下段:平成21年度修正計画/上下段に分かれていないものについては平成18年度プラン策定当初計画)				平成20年度 の取組み実績	平成20年度 進捗結果	平成20年度 効果実績	平成21年度 課題・改善点	担当部署
				平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度					
22	経費節減等財政効果	保育料の見直し	保育料の基準額については、合併協議会の首長会議で3年後の見直しが位置づけされており、現行は国で示されている額の70%で設定されているため、引き上げる方向で見直します。	調査・検討	調査・検討	実施	調査・検討	・保育料を、国基準額の徴収額に対し、各10%アップしました。第2階層は3歳未満児5,400円、3歳以上児3,600円、第3階層は3歳未満児13,600円、3歳以上児11,500円、第4階層3歳未満児24,000円、第5階層3歳未満児35,600円、第6階層3歳未満児48,800円、第7階層3歳未満児64,000円とし、第4階層以上の3歳以上児は30,100円と改正しました。また、第3子以降の入所児数は、151人で保育料を無料としました。	B 計画どおり	17,760増 (保育料の改正に伴う増額) 48,747減 (第3子無料化に伴う減額)	・近隣保育所への受託保育なども考え、現在の近隣市の徴収基準等も参考として基準額を設定します。 ・山武市徴収金(保育料)基準額を、国徴収基準額に対する一律80%とするため、低階層区分(第2階層20%、第3階層10%アップ)の見直しが必要です。 ・時間外(臨時)保育について、利用時間及び料金の見直しをする必要があります。	保健福祉部 子育て支援課 保育係
23		公有財産の処分	売却可能な市有地や公有財産の処分を検討し実施します。	調査・実施	調査・実施	調査・実施	調査・実施	財産台帳等から売却可能な土地を検証したうえで、1,002.56㎡を売却しました。また、消防団の統合により不要となった消防自動車28台も売却しました。  【宅地】 成東(3件) 140.92㎡、本須賀(2件) 39.64㎡ 【山林】 富田 495.00㎡ 【雑種地】 蓮沼口 327.00㎡ <b>合計 1,002.56㎡</b>  消防自動車(小型積載車)22台、消防自動車(資材車)1台 消防自動車(ポンプ自動車)5台 <b>合計28台</b>	B 計画どおり	12,130 (うち土地 7,813 うち物品(車) 4,317)	財産台帳等から売却可能な土地を検証し売却の促進を図ります。	総務部 財政課 管財係
24		人件費、物件費等の縮減	経常収支比率(市税や使用料・手数料などの経常的な収入が人件費や物件費など経常的に支出される経費に充てられる割合)を毎年度90%以下とします。(17年度93.1%)		実施	実施	実施	平成21年度予算編成方針において、歳入では、市税等の積極的な徴収対策や適正な負担による収入の確保を示し、歳出では、スクラップアンドビルドの徹底や時間外勤務手当及び休日勤務手当等の抑制を指示しました。	C 計画以下	—	経常収支比率は経常的一般財源の増減に左右されるため、地方交付税の抑制傾向や新たな対策費などの不安定要因のある現状では、当初目標値の毎年度90%以下という推進は難しく、目標を長期的視野で考えるよう修正が必要と思われる。	総務部 財政課 財政係
25	内部管理経費の節減等	職員の意識改革を行い、光熱水費や一般事務経費を節減します。 物件費(旅費、報償費、交際費、需用費、役務費、備品購入費、委託料、使用料及び賃借料等)を毎年度3%縮減します。		実施	実施	実施	平成21年度予算編成方針において、物件費(報償費、交際費、需用費、役務費、委託料及び原材料費)について、前年度予算以内での要求を指示し、結果として前年度比較で1.2%縮減しました。	C 計画以下	—	平成22年度予算編成は施策枠予算を本格導入するため、昨年度からの課題である各施策調整で物件費の縮減をどのような手法で図るか調整し、実行します。	総務部 財政課 財政係	

＜集中改革プラン＞実施計画及び平成20年度進捗状況

(平成21年3月現在の進捗状況)

NO	区分	施策名	目標 (取組内容)	活動計画(上段:平成19・20年度修正計画/下段:平成21年度修正計画/上下段に分かれていないものについては平成18年度プラン策定当初計画)				平成20年度 の取組み実績	平成20年度 進捗結果	平成20年度 効果実績	平成21年度 課題・改善点	担当部署
				平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度					
26	経費節減等財政効果	補助金の見直し	市単独補助金について、見直しの方法や手段を決定し、見直しを図ります。	諮問補助金の整理	実施	実施	実施	行政改革推進委員会へ進捗状況の報告し、山武市補助金等審査会において、補助金の見直しの方向性を確認し、「見直しすべきもの(41事業)」、「減額すべきもの(2事業)」、「廃止すべきもの(2事業)」とした補助金について、所管課に見直しを依頼しました。	C 計画以下	「見直しすべきもの(41事業)」、「減額すべきもの(2事業)」、「廃止すべきもの(2事業)」を選定 予算編成上 8,917千円	行政評価(事務事業評価)の結果に基づき、補助金見直し基準に照らして、個々の補助金の必要性や効果について、透明性・客観性をもって評価していくとともに、新たな手法として、金額の積算根拠などを視点とした見直しを進めます。	総務部 財政課 財政係
27			イベント事業補助金を縮減します。	方針決定 実施	前年度補助金を50%削減	実施		平成20年度は、産業まつりと新たに野菜共進会を同時に開催することで、経費の節約、見直しにより節減を図りました。なお、当初予算2,500千円に対し、実績は2,283千円と計画以上の削減が図れました。	A 計画以上	△ 217	実施計画・運営方法等について更に工夫し、補助金の削減をしながら効率的で活気あふれる事業を実施していきます。	経済環境部 農林水産課 農林水産係
28			団体補助金を廃止します。 ①蓮沼たばこ組合補助金 ②畜産環境保全対策委員会補助金 ③成東酪農組合補助金 ④松尾朝市組合補助金 ⑤松尾花卉生産組合補助金	実施 ①、②、 ③	実施 ④、⑤ 類似団体の統合等による補助金の削減を行う。			平成20年度は、当初予算1,500千円に対し、実績は、1,382千円で△118千円の削減が図られました。	A 計画以上	△ 118	平成20年度においても、類似団体の統合を図ったが、それぞれの地域性や活動内容に相違があり、一つの団体として機能していくにはまだまだ時間がかかります。また、団体の統合が果たして地域農業の活性化に繋がるのか再度組織の見直しが必要です。	経済環境部 農林水産課 農林水産係
29			商工会運営費補助金を見直します。	調整	実施	実施		平成21年度の補助金については、山武市商工会との協議により320千円の減額を実施しました。なお、平成20年度には、商工会のありかた検討会が発足し、担当課長が委員に委嘱され、今後の商工会のありかたの検討が開始されました。	A 計画以上	△ 320	商工会の早期一元化及び補助金の適正金額についての協議を実施していく予定です。	経済環境部 商工観光課 商工振興係
30			観光協会補助金を見直します。	調整	検討	実施		平成20年6月27日に成東観光協会と蓮沼観光協会が合併、併せて山武地域と松尾地域の事業者を加え山武市観光協会を設立しました。設立後は成東と蓮沼の補助金を合わせた額を補助金として交付しました。	B 計画どおり	—	山武市観光協会として補助金を見直した結果、現状は同額としました。しかし、今後観光協会が法人化するため、さらに補助の見直しを図り、法人設立を側面から支援していきます。	経済環境部 商工観光課 観光振興係

＜集中改革プラン＞実施計画及び平成20年度進捗状況

(平成21年3月現在の進捗状況)

NO	区分	施策名	目標 (取組内容)	活動計画(上段:平成19・20年度修正計画/下段:平成21年度修正計画/上下段に分かれていないものについては平成18年度プラン策定当初計画)				平成20年度 の取組み実績	平成20年度 進捗結果	平成20年度 効果実績	平成21年度 課題・改善点	担当部署
				平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度					
31	経費節減等財政効果	補助金の見直し	社会教育団体補助金を見直します。 合併後統合されていない社会教育団体の補助金交付額を統一します。	整理検討	実施	実施	実施	子ども会育成連絡会活動費補助金▲80千円(▲10.0%)、青少年育成市民会議▲5千円(▲1%)、文化財保存事業補助金▲51千円(▲10%)の削減を実施しました。全体の削減金額は▲135千円(▲2.5%)となりました。	B 計画どおり	△ 135	補助金の見直しについては、補助金検討委員会で指針が示されているところではあるが、担当課に見直しをゆだねて削減をすると、市全体としての見解やバランスが崩れ、市民に不公平感を抱かすこととなります。市全体の統一した見解を示し、市民に理解を得た上で、見直しを図る必要があります。	教育部 生涯学習課 生涯学習係
32		社会福祉協議会運営補助金を見直します。	方針決定	段階実施	実施		支所方式から本庁方式に移行して、本庁に事務局長1名とし、山武・松尾・蓮沼の支所長を廃止、3支所を連絡所として、連絡員を1名の勤務として社会福祉協議会の効率化を図りました。	B 計画どおり	△ 4,152		保健福祉部 社会福祉課 社会福祉係	
33		市税の納期前納付報奨金の見直し	納期前納付報奨金を縮減し、最終的に廃止します。	交付率 0.5% 6,500円 (限度額)	交付率 0.5% 6,500円 (限度額)	交付率 0.5% 6,500円 (限度額)	廃止	交付率 0.5%(限度額)6,500円 個人市県民税 4,537件 7,542,300円 固定資産税 17,071件 14,130,300円 計 21,608件 21,672,600円 を納期前納付報奨金として支出しました。	A計画以上	—	納税意識の高揚や税収の早期確保などを目的に創設されたが、給与所得者には適用がなく納税の不公平感を解消する必要があり、制度導入の目的は達成されたと判断し、H21年度から廃止します。	市民部 収税課 収税係
34	一部組合事務組合の負担金の見直し	山武郡市環境衛生組合負担金の減額を図ります。	調整	段階実施	段階実施	段階実施	山武郡市環境衛生組合の負担金(経常費)の支出割合を均等割30%・利用割60%・面積割10%を実施。	B 計画どおり	—	利用割の引き上げに伴い、ごみカレンダーや不適正なごみの排出に対する残置シールの貼付により、市民の適正なごみの分別及び排出についての理解と3R意識の向上を図り、山武市内から排出されるごみの減量化・資源化を推進します。	経済環境部 環境保全課 生活環境係	

＜集中改革プラン＞実施計画及び平成20年度進捗状況

(平成21年3月現在の進捗状況)

NO	区分	施策名	目標 (取組内容)	活動計画(上段:平成19・20年度修正計画/下段:平成21年度修正計画/上下段に分かれていないものについては平成18年度プラン策定当初計画)				平成20年度 の取組み実績	平成20年度 進捗結果	平成20年度 効果実績	平成21年度 課題・改善点	担当部署
				平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度					
35	公営企業	自動車教習事業の経営改革	収入増加を図るため、入所日を増設し、教習車種や教習料金を見直します。	入所日増設、教習料金改定	教習車種増設準備	教習車種増設準備	新規車種教習開始	教習所事業運営委員会の協議結果に基づき、増収に繋がり難い大型自動二輪車の導入を取りやめました。 一方で、入所者数の増大を図るため、高校生・学生向けや市民向けに各々期間限定特別割引を実施、また市広報紙や新聞折込広告による宣伝広報を広く実施しました。	B 計画どおり	—	引き続き少子化のため、新規入所者の増加が見込み難いことから、20年度実績を分析し、効果的なPRを実施していきます。 民間への経営移譲方針が決定したことから、移譲事務との調整を図りながら経営改革を進めることが必要となります。	自動車教習所
36		自動車教習事業の経費削減	内部管理経費を毎年度5%縮減します。	実施	実施	実施	実施	正職員を1名減員するとともに、臨時職員を効果的に活用することにより職員人件費を前年度と比較して、1,322万3千円を削減することができました。 また、非繁忙期を中心に時間差出勤を励行し、人件費の節減を図りました。	B 計画どおり	△ 10,601	教習業務の性質上、これ以上の人員削減は困難な状態にあります。今後は現状において効率的な勤務体制に努め、引き続き臨時職員を効果的に活用し、人件費の削減を図ります。	自動車教習所
37	その他	人材育成基本方針の策定	職員の意識改革や資質向上を図るため、職員養成の目的・方策等を明確にした人材育成基本方針を策定します。	内部協議	策定	策定		人事組織検討委員会を8月に設置し、平成21年1月に「山武市人材育成基本方針」の策定をしました。 人材育成の具体的取り組みとして、実施計画を策定しました。	B 計画どおり	—	実施計画に基づき、計画的に施策を実施していきます。	総務部 総務課 職員係
38		人事評価制度の構築	職員のモチベーション(動機づけ)を高め組織の活性化を図り、年功序列から実績重視の人事管理への転換として、人事評価制度を構築します。		内部協議 職員研修	職員研修 試行	実施	平成20年8月に人事組織検討委員会を設置し、人事評価制度を構築した。また、全職員を対象に「人事評価の基礎研修」を実施、年度内には一部モデル試行を実施した。	B 計画どおり	—	一部モデル試行の結果を検証し、職員の納得性の高い人事評価制度となるよう見直しを図っていきます。 統一した評価のための職員研修を実施します。	総務部 総務課 職員係
39		パブリックコメント制度の構築	市が重要な政策を決めるときにその原案を公表し、寄せられた市民の意見を政策形成に反映させていくパブリックコメント制度を構築します。	例規整備	例規整備・ 実施			平成20年度は、山武市地域福祉計画、山武市スポーツ振興計画、山武市地域新エネルギービジョン等6件の計画について意見公募をしたところ、意見提出者1人、意見提出件数1件という状況でした。	B 計画どおり	—	パブリックコメント制度を構築し、運用はしているものの、市民の反応が少ない状況です。今後、本制度の理解を深めるための方策を講じる必要があります。	総務部 総務課 行政係
40		市民協働の推進	市民と行政との協働のまちづくりを推進します。		実施	実施	実施	・まちづくりと市民協働について市民と職員の意識向上を図るための講座(10回)を開催しました。 ・まちづくりや市民活動のキックオフとして、公益性のある地域課題などを自らが提案し解決する事業に対する補助金の助成制度「市民提案型まちづくり事業」を実施しました。	B 計画どおり	—	・行政全体が、協働や市民主体のまちづくりを進めることに対し、一層理解を深めること。 ・市民主体のまちづくりを目指し、制度を整えていくこと。 ・協働やまちづくりへのアプローチを様々な視点から取り組みを図ります。次年度はコミュニティビジネス講座を開催していきます。	総務部 市民自治支援課 市民自治支援係



＜集中改革プラン＞実施計画及び平成20年度進捗状況

(平成21年3月現在の進捗状況)

NO	区分	施策名	目標 (取組内容)	活動計画(上段:平成19・20年度修正計画/下段:平成21年度修正計画/上下段に分かれていないものについては平成18年度プラン策定当初計画)				平成20年度 の取組み実績	平成20年度 進捗結果	平成20年度 効果実績	平成21年度 課題・改善点	担当部署
				平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度					
41	その他	公園緑地維持管理の協働	地域と行政の役割を明確にし、現在直営で管理している小規模の地区内の公園の維持管理を地域との協働による管理を推進します。	現状把握 台帳整備	台帳整備・ 協定内容 検討	協定等締 結	協定等締 結	昨年引き続き宮ノ脇公園(埴谷地区)、戸田妙見崎公園(戸田地区)、日向ニュータウン第一・第二・第三公園(木原地区)、花ノ谷公園(木原地区)、学園台公園(雨坪地区)、腰巻公園(森地区)の8公園について管理協定を締結しました。	A 計画以上	—	公園への意識の高まりが増してくるとともに、新たな要望も多くなってきました。予算等により全ての要望には答えられませんが、できる範囲で実施していきます。次年度もこのまま管理協定の締結を進めていきます。	都市建設部 都市整備課 都市整備係
42		窓口業務の緩和と効率化	窓口業務のサービス向上のため、本庁舎及び各出張所に自動交付機(住民票・印鑑証明の発行)を設置します。	—	導入準備	機種等選 定・導入準備	導入・稼働	実施なし/取り下げ(出張所の有り方等の方向性が決まらないため取り下げ。)	—	—	—	市民部 市民課 窓口サービス係
43		電子申請システムの導入	市民等がインターネットを利用して各種申請を行えるよう電子申請システムを導入します。(住民票の写し・納税証明書等の交付請求、児童手当の認定請求など)	—	—	導入準備	稼働	県共同利用システムの為、電子申請部会、ワーキンググループ等の会議に参加し、引き続き申請システム運用に関する協議や導入済団体より情報収集を行いました。申請システム開始に向けて、職員説明会の実施とオンライン条例の整備を行いました。	B 計画どおり	—	申請メニューの決定と申請様式の決定を行い、8月稼働に向けて申請様式の作成とシステムへの登録を行います。また、運用に向けての庁内調整や広報等で市民向けに周知を行います。	総務部 企画政策課 情報管理係
44		公共工事の入札及び契約の適正化	公共工事の入札の透明性・公平性・適正な競争性を高めるため、電子入札制度を導入します。	導入準備	試行運用	一定規模以上の入札に運用	運用規模の拡大	電子入札の試行(工事)及び、模擬入札(委託)を実施しました。 ・平成20年12月から工事の電子入札を試行で6件実施しました。 ・委託(測量等)について模擬入札を平成21年2月、平成21年2月の2回、入札案件として2件の模擬入札を実施しました。	C 計画以下	—	・工事、委託(測量、設計)について電子入札の完全実施への促進を図ります。 ・物品、委託(役務等)の電子入札導入に向けて環境を整え、準備を進めていく必要があります。	総務部 財政課 管財係
45		窓口サービスの拡充	窓口業務のサービス向上のため、日曜日(月1回)の窓口業務を開設します。(住民票の写し・戸籍に関する証明書・印鑑登録証明書・住所証明書の交付、印鑑登録等の申請受付)	10月から試行	試行	実施	実施	毎月最終日曜日9時から4時まで開設(12月は最終より1週間前の日曜日に開設) 年間12回開催 証明発行数 511件 住民票関係 178件 印鑑証明書 251件 戸籍証明 122件	B 計画どおり	—	休日窓口の開設回数・開設時間の検討を行います。	市民部 市民課 窓口サービス係
46		認定こども園の設置	就学前の子どもの対象とした子育て支援として、幼稚園・保育所の機能を有した「認定子ども園」を設置します。	準備室の設置 推進協議会の設置	条例制定	試行運営(2か所)	運営施設数の拡大	・親の就労の有無や形態に関わらず、就学前の子どもに幼児教育・保育を一体的行う施設としてなんごう・まつおこども園を開設しました。 なんごうこども園 園児数132名(短児44名長児88名) まつおこども園 園児数110名(短児12名長児98名) ・子育て支援事業として、各こども園に支援センターを同時に開設しました。	B 計画どおり	—	・幼稚園・保育所の管轄一元化に向けての体制づくり ・こども園の運営と今後の幼稚園・保育所のあり方について、協議会を継続し、協議会内に専門部会を置きこども園化に向け施設整備を具体的に検討する必要があります。	保健福祉部 子育て支援課 保育係

<集中改革プラン>実施計画及び平成20年度進捗状況

(平成21年3月現在の進捗状況)

NO	区分	施策名	目標 (取組内容)	活動計画(上段:平成19・20年度修正計画/下段:平成21年度修正計画/上下段に分かれていないものについては平成18年度プラン策定当初計画)				平成20年度 の取組み実績	平成20年度 進捗結果	平成20年度 効果実績	平成21年度 課題・改善点	担当部署
				平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度					
47	その他	図書館サービスの拡充	図書館利用者の利便性向上のため、市内3か所の図書館の同一休館日(月曜日)を見直します。	3図書館運営方針調整	検討	試行・実施の検討	試行・実施の検討	図書館協議会を開催(平成20年11月14日) ◎新たな委員を迎え、月曜開館の是非について再度、調査結果に基づき協議を諮り、前年度課題内容並びに下記の理由などから協議の結果、月曜休館が良いとの回答を頂きました。  ・月曜開館は、県内88図書館(図書室含む)において、野田市他、4市町の図書館のみの実施であること。 ・県内図書館の状況からも、一部の利用者のために、どこかが負担を負うことは好ましくない。 ・3館がバラバラだと、連携(近隣図書館含む)が取れず、完全な役目を果たせない可能性がある。	◎計画以下		図書館協議会において、月曜休館としての意見が纏まりましたが、アンケート結果における月曜開館希望の声を真摯に受け止め、今後も県内図書館の動向を見ながら、継続して調整を図ることとします。	教育部 図書館
H19 新規	組織機構の見直し及び定員管理の適正化	組織機能の再編(教育施設の適正な配置)	少子化のなか、教育環境の改善、教職員の確保及び効率的な教育行政の推進を図るため、睦岡幼稚園と山武北幼稚園を廃し、平成20年4月1日にむつみのおか幼稚園を設置します。		検討	試行・実施の検討		◎むつみのおか幼稚園の開園(平成20年4月1日)  ◎蓮沼幼稚園の園児数の減少に伴い、平成21年4月1日から休園することを決定しました。(経過) ・平成20年7月16日 第7回定例教育委員会で蓮沼幼稚園の休園について了承されました。	A 計画以上	△ 12,845	・少子化、施設の老朽化、教職員の確保及び健全な財政運営の堅持などから早急な対応が望まれます。 ・保健福祉部所管の幼稚園・保育所のあり方検討委員会の答申を受け、事業の推進を図ります。	教育部 教育総務課 総務企画係
H19 新規	民間委託の推進	給食センター調理業務の民間委託	成東学校給食センター 正職員6名、臨時職員12名 山武学校給食センター 正職員5人、臨時職員10人 で行っている調理業務を民間委託へ移行します。		検討	実施		・平成20年4月から幼稚園給食を専門事業者 に全面委託としました。 ・平成20年4月から5月にかけて業者への業務委託説明会とプロポーザルの提出を求め、調理委託選考委員会を2回開催し、業者の決定に至りました。 ・契約期間が平成20年8月から平成25年7月(5年間)までの長期継続契約を締結しました。	B 計画どおり		・課題としては、少子化による児童・生徒数の減少に伴って1食当たりの調理コストが増加することです。	教育部 学校給食センター 成東給食センター
H20 新規	民間委託の推進	市営駐車場事業の管理運営方法の見直し	成東駅前駐車場と松尾駅前駐車場に指定管理者制度を導入します。			条例改正 公募 指定管理者の指定	実施	指定管理者導入指針(導入スケジュール)に基づき以下の事務を行いました。 ◎条例改正(平成20年第3回定例会) ◎公募(平成20年10月1日～平成20年10月31日) ◎指定管理者の指定(平成20年第4回定例会)	B 計画どおり		指定管理者移行後のモニタリングについての検討が必要ある。	市民部 市民課 市民生活係

<集中改革プラン>実施計画及び平成20年度進捗状況

(平成21年3月現在の進捗状況)

NO	区分	施策名	目標 (取組内容)	活動計画(上段:平成19・20年度修正計画/下段:平成21年度修正計画/上下段に分かれていないものについては平成18年度プラン策定当初計画)				平成20年度 の取組み実績	平成20年度 進捗結果	平成20年度 効果実績	平成21年度 課題・改善点	担当部署
				平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度					
H20 新規	公営企業	自動車教習所 事業の運営方法 の抜本的な 見直し	安定的な黒字経営を維持し、今後の事業の運営方法について決定します。			調査・検討	運営方法 の決定	教習所事業運営委員会を設置し、松尾自動車教習所の今後のあり方について、計5回の委員会の協議を経て、市は教習所事業から撤退し、早期に民間に経営譲渡すべきという結論を得ました。	B 計画どおり		経営移譲に向けて、多くの事務と耐震工事等も行う必要があることから、通常業務と合わせて計画的に進めていく必要があります。	自動車教習所
H20 新規	その他	まちづくり出前 講座の実施	市の状況を学習する機会として、まちづくり出前講座を実施します。			実施	講座のメ ニュー増加	平成20年9月1日から39講座を開講しました。広報紙・区長回覧・ホームページ等を利用して、市民・各種団体・職員等に周知を図りました。平成20年度は、5件の申込みがありました。また、3月に新年度用に講座の追加・変更を行い、広報紙等で改めて周知しました。	B 計画どおり		市民参加・活動へ寄与するため、申込み件数を増やす必要があります。周知を徹底し、市民への浸透を図ります。	教育部 生涯学習課 生涯学習係